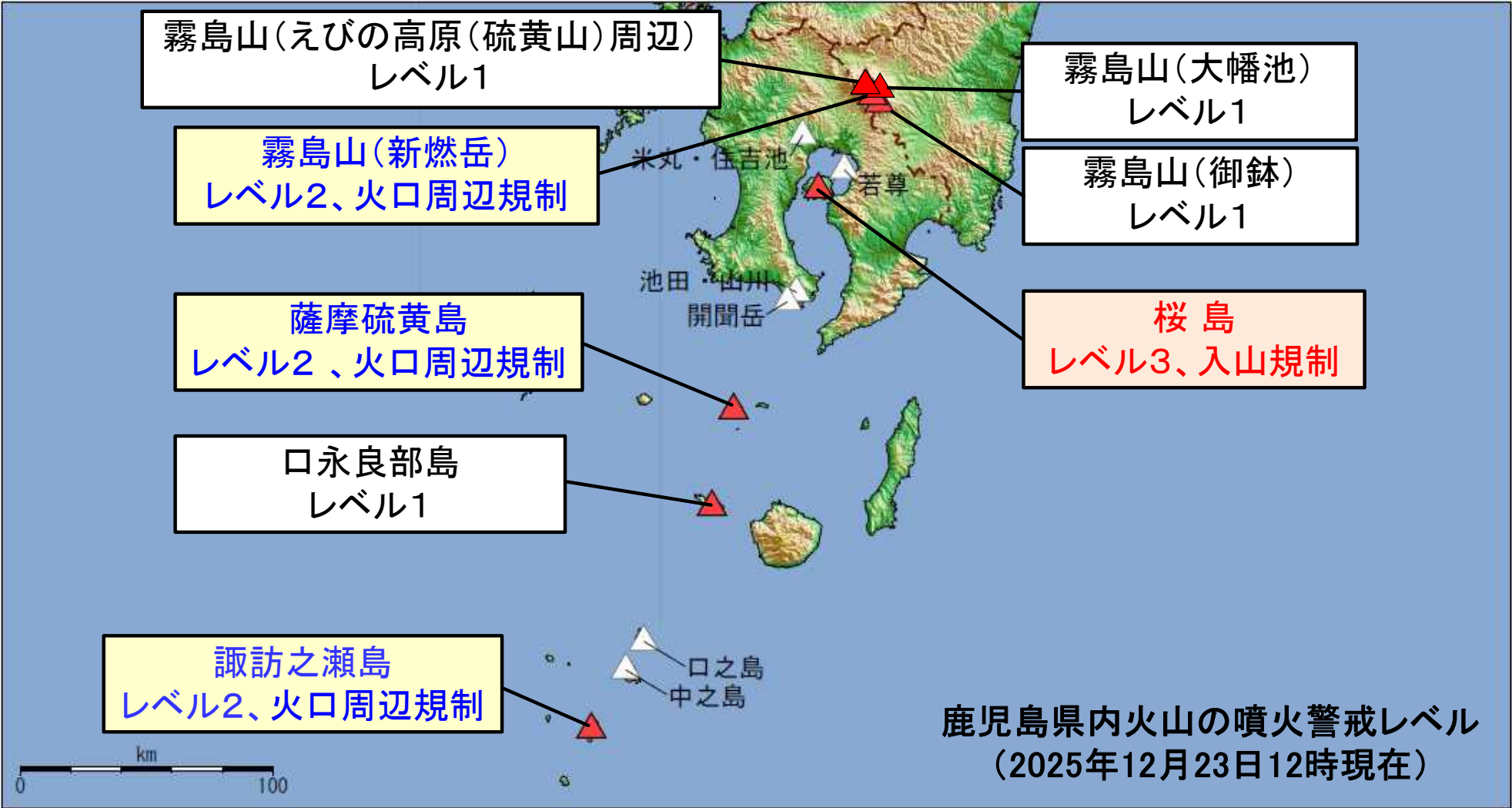


# 鹿児島県の火山活動概況

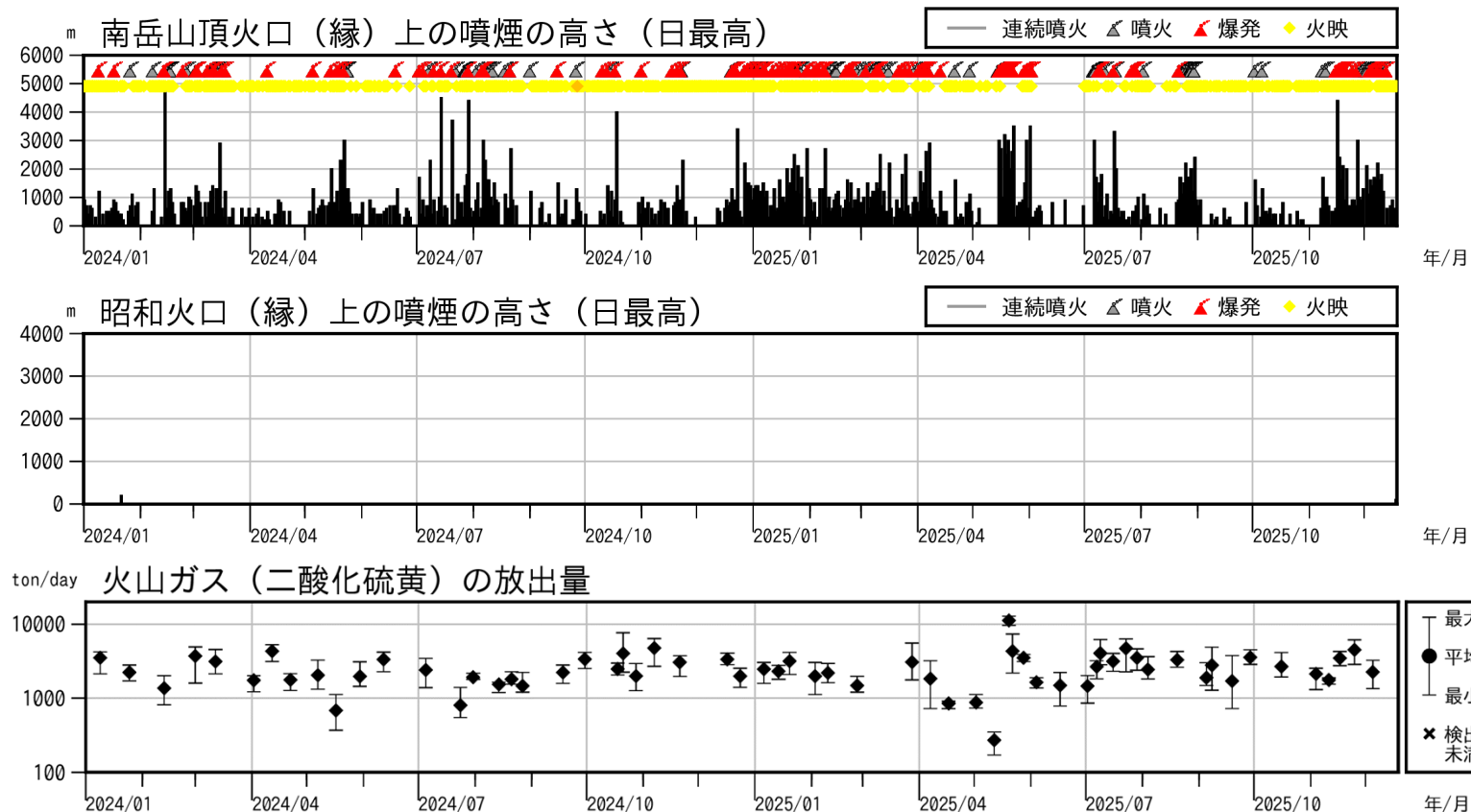
2025年11月～2025年12月18日



# 桜島 噴火警戒レベル3(入山規制)

警戒範囲: 火口から概ね2km  
(2022年7月27日20時00分発表)

|      | 11月以降の主な状況   |
|------|--|
| 活動評価 | 始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態であり、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね多い状態であることから、今後も噴火活動が継続すると考えられる   |
| 噴火活動 | <p>[南岳山頂火口]</p> <p>噴火回数 12月(18日まで):28回(うち爆発:12回) 11月:噴火34回(うち爆発:13回)</p> <p>11月16日00時57分の爆発:噴煙の高さは火口上4400m、大きな噴石は5合目まで飛散</p> <p>[昭和火口]（ごく小規模含め）噴火は発生せず</p> |
| 火山ガス | 二酸化硫黄の放出量は1日あたり平均1800~4500トンと概ね多い状態  |



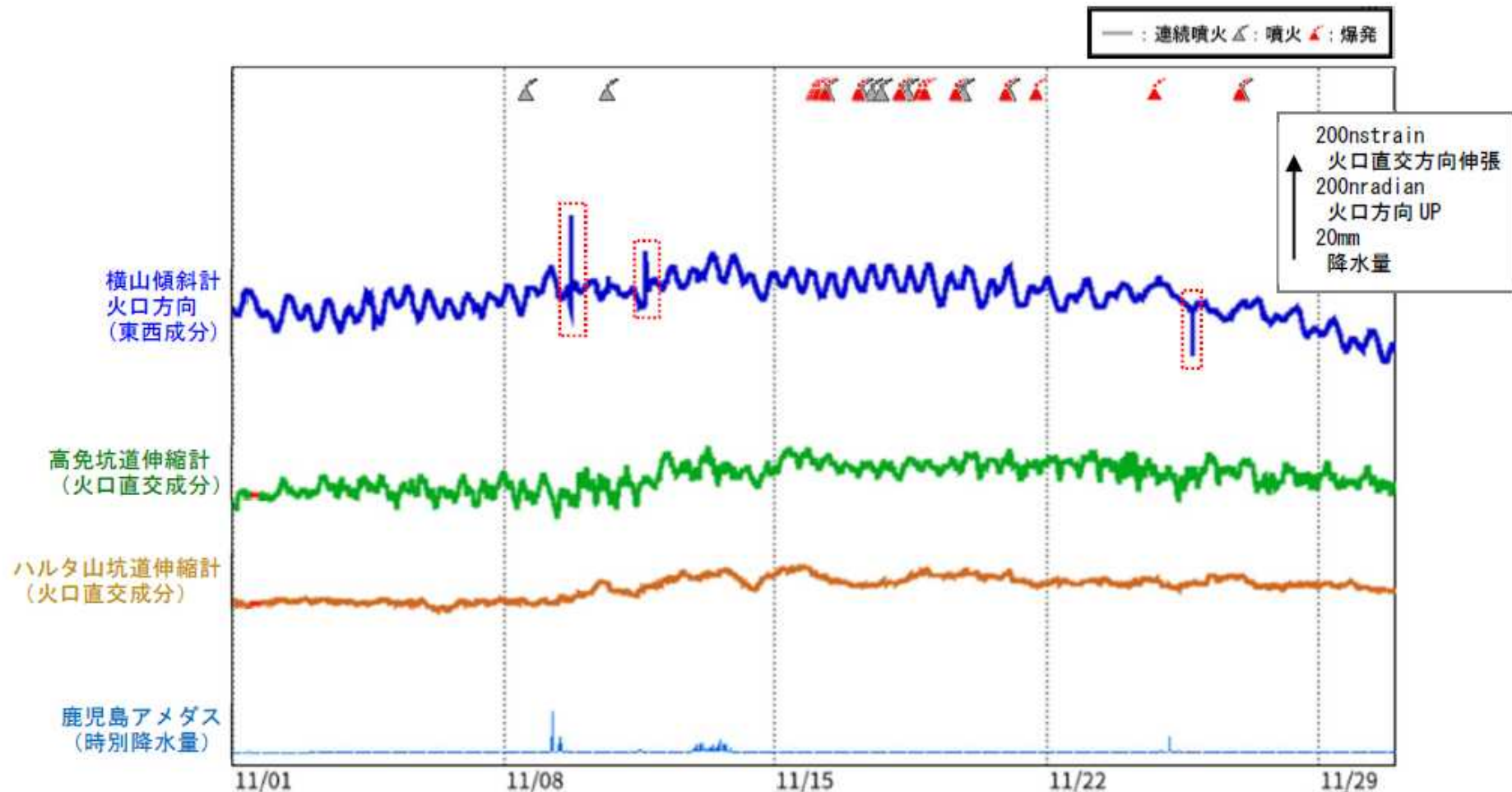
桜島 噴煙・火山ガス活動推移(2024年1月~2025年12月18日)

# 桜島 噴火警戒レベル3(入山規制)

警戒範囲: 火口から概ね2km  
(2022年7月27日20時00分発表)

## 11月以降の主な状況

傾斜・伸縮 桜島島内の傾斜計及び伸縮計では、火山活動に伴う特段の変化は認められない。



## 傾斜計及び伸縮計による地殻変動の状況 (2025年11月1日～11月30日)

※各観測点のデータは潮汐補正を行っている。  
※図の作成には、京都大学のハルタ山坑道と高免坑道の観測データを使用している。  
※赤破線内の変化は遠地地震の影響によるものと考えられる。

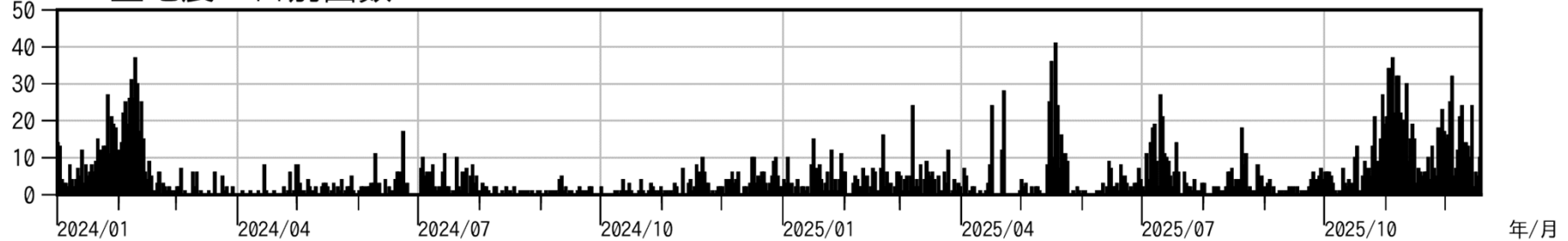
# 桜島 噴火警戒レベル3(入山規制)

警戒範囲: 火口から概ね2km  
(2022年7月27日20時00分発表)

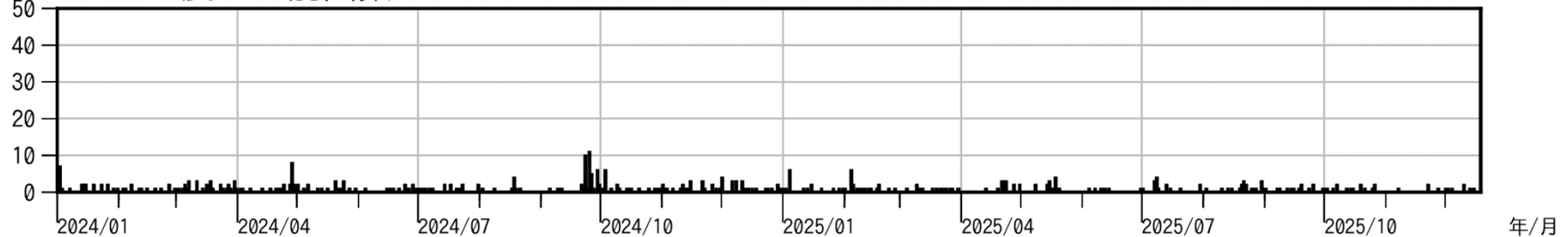
## 1 1 月以降の主な状況

|         |                                    |
|---------|------------------------------------|
| 震動現象    | 火山性地震は少ない状態で経過                     |
| G N S S | 長期にわたり始良カルデラの地下深部の膨張を示す緩やかな伸びがみられる |

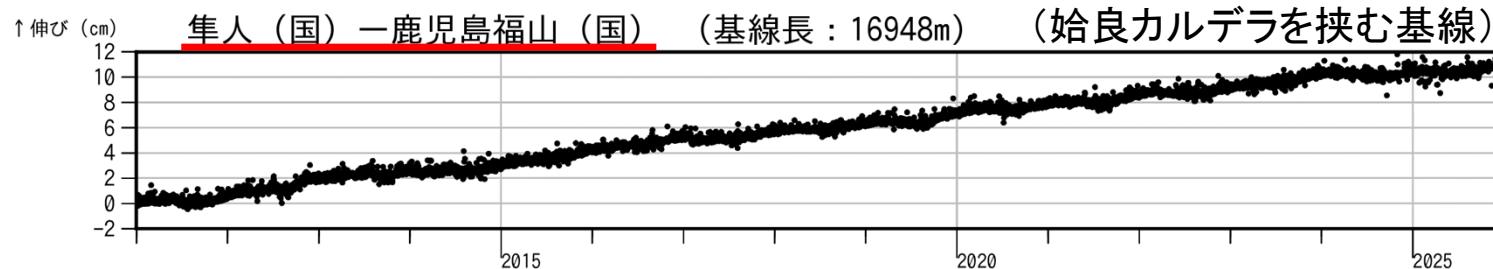
回 B型地震 日別回数



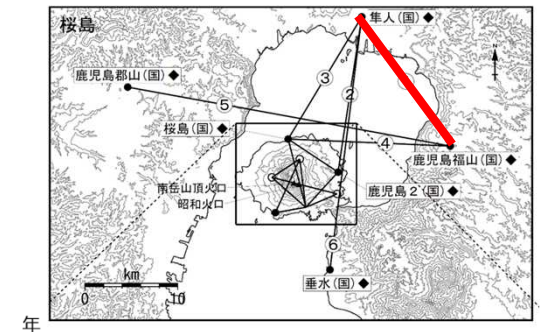
回 A型地震 日別回数



桜島 地震活動推移(2024年1月~2025年12月18日)



桜島 GNSS基線長変化図(2011年1月~2025年12月18日)

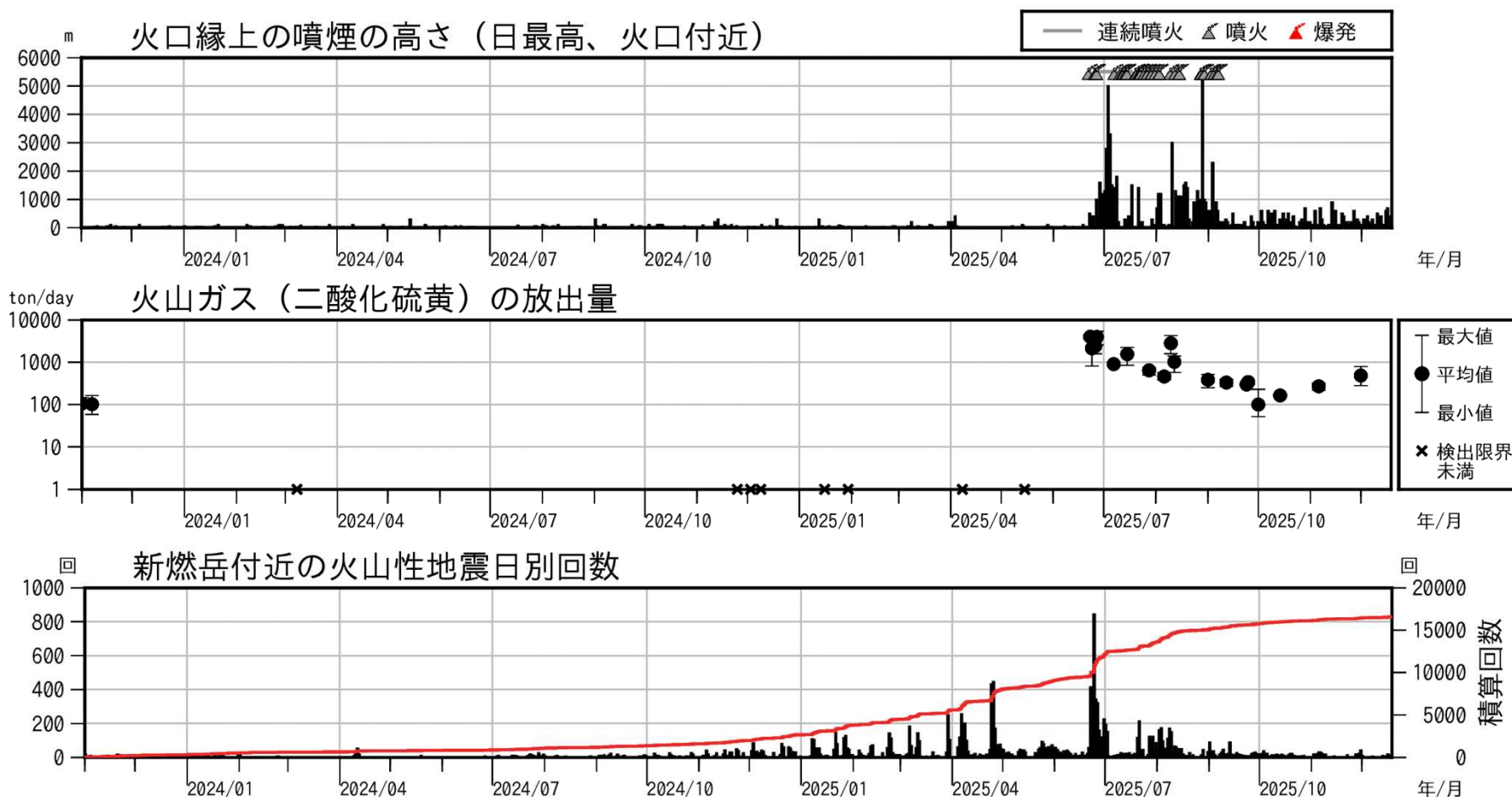


# 新燃岳 噴火警戒レベル2(火口周辺規制)

警戒範囲:火口から概ね2km  
(2025年10月17日11時00分発表)

## 11月以降の主な状況

|      |   |
|------|---|
| 活動評価 | 火口直下を震源とする火山性地震は概ね多い状態、火口から概ね2kmの範囲では大きな噴石などに警戒 |
| 噴火活動 | 9月8日以降、噴火は観測されていない                              |
| 火山ガス | 火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり平均300～500トンで経過             |
| 震動現象 | 2024年10月下旬頃から火口直下を震源とする火山性地震が増減を繰り返している。        |



新燃岳 火山活動経過図(2023年11月～2025年12月18日)



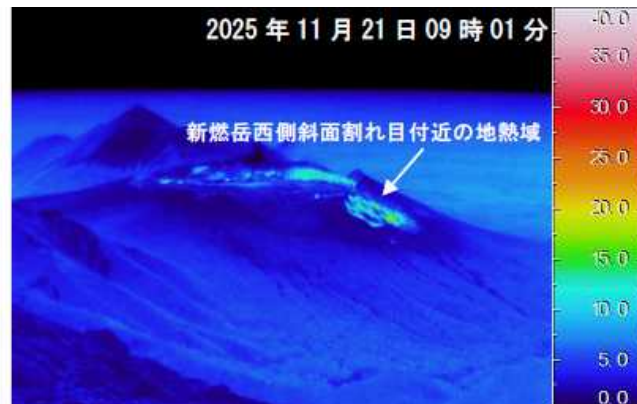
# 新燃岳 噴火警戒レベル2(火口周辺規制)

警戒範囲: 火口から概ね2km  
(2025年10月17日11時00分発表)

## 11月以降の主な状況

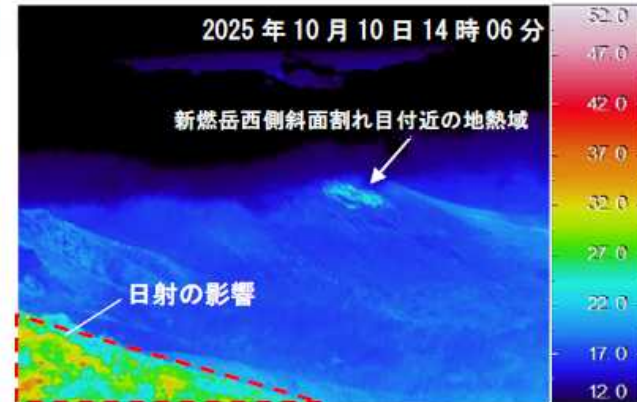
### 現地調査

新燃岳西側斜面の割れ目付近では、前回観測（10月10日）と比較してほぼ同じ範囲に地熱域を確認。火口内の地熱域は前々回（8月5日）と比較して特段の変化は認められない。

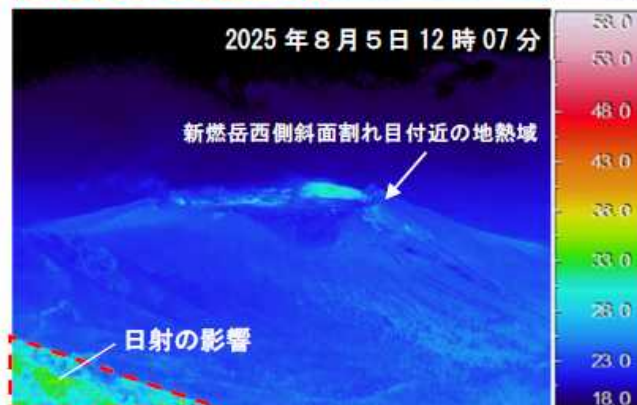


新燃岳火口内及び新燃岳西側斜面割れ目  
付近の状況  
(11月21日 韓国岳山頂付近から観測)

・新燃岳火口内の北東側及び南東側から白色の噴煙が上がっていることを確認



・新燃岳西側斜面の割れ目付近では、前回観測（10月10日）と比較してほぼ同じ範囲に地熱域を確認



・新燃岳火口内の地熱域は前々回（8月5日）と比較して特段の変化は認められない

# 新燃岳 噴火警戒レベル2(火口周辺規制)

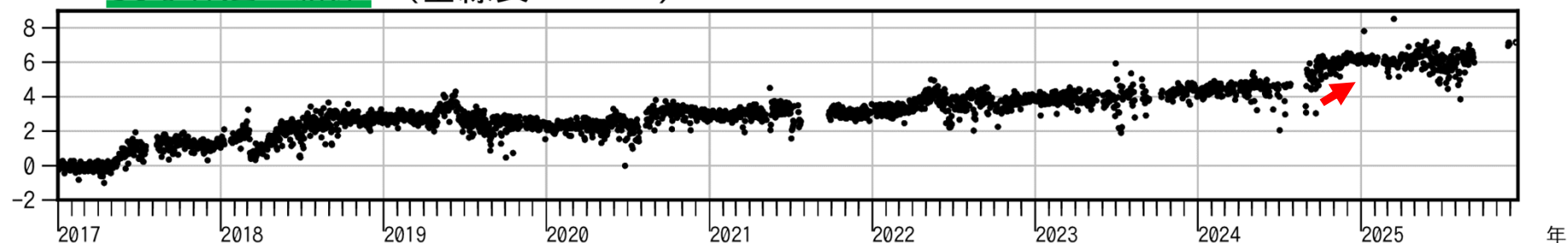
警戒範囲:火口から概ね2km  
(2025年10月17日11時00分発表)

## 11月以降の主な状況

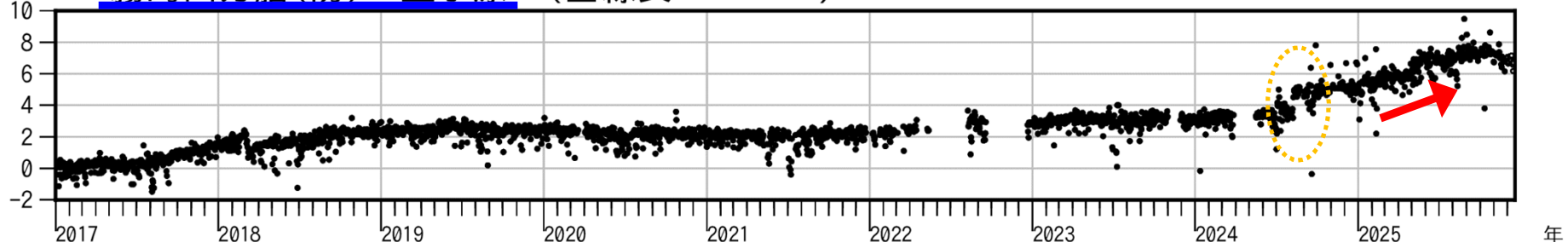
GNSS

霧島山を挟む一部の基線で、2024年11月頃から新燃岳付近の地下、2025年3月頃から霧島山深部の膨張を示すと考えられるわずかな伸びが認められていたが、7月上旬頃からはいずれも停滞。

↑伸び (cm) 夷守林道一新床 (基線長: 7637m)



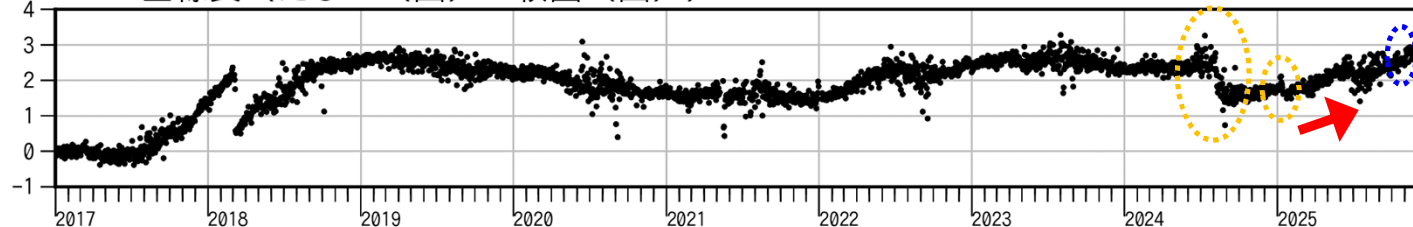
↑伸び (cm) 霧島山万膳(防)一皇子原 (基線長: 14458m)



新燃岳付近 GNSS 連続観測による基線長変化(2017年1月～2025年12月18日)

※橙色の破線は2024年8月8日の日向灘の地震による変動を示す

cm GNSS基線長 (えびの(国)一牧園(国))



霧島山 GNSS 連続観測による基線長変化(2017年1月～2025年12月18日)

※橙色の破線は2024年8月8日、2025年1月13日の日向灘の地震による変動を示す

※青色の破線は2025年11月3日の鹿児島県薩摩地方の地震による変動と考えられる

